

No.33 2000年(平成12年)11月25日



# すこやか

苅田町青少年育成町民会議だより



▲11年度、福岡県健全育成ポスター入選者表彰式に参加した皆さん



▲JR 苅田駅前にて、いじめストップを訴える町民会議の皆さん（9月8日）

心豊かで  
たくましい  
青少年の育成を目指しましょう



オアシス運動作品（習字）と健全育成ポスター今年度児童・生徒作品より





平成12年度

「家庭の日」作品町内入賞者  
「オアシス運動」

○入賞おめでとうございます。  
○よく頑張りました。

○家庭シンポジウム時（11月23日）に、次ページの健全育成ポスター入賞者と共に表彰いたしました。

賞・氏名 作品	会長賞			教育委員会賞			家庭部会賞		
	氏名	学校	年	氏名	学校	年	氏名	学校	年
作文	松本 悠	苅中	3	中山 温美	苅田	3	木村 夏美	苅田	6
絵	原 葉月	南原	3	井上 かすみ	南原	3	中村 梨乃	苅田	3
標語	長坂 智佳子	与原	6	小田 司	南原	6	江副 友希	馬場	6
書道	小野 友輔	苅中	3	吉武 裕美	苅中	2	原田 典子	苅中	1
	ひろせ のりこ	馬場	1	岸谷 裕奈	苅田	1	大津 美歩	苅田	1
	泉 弘幸	苅田	2	向井 優太	南原	2	大川 内まゆみ	与原	2
	荒巻 千春	苅田	3	本崎 まみ	馬場	3	山本 琴恵	南原	3
	吉田 香純	苅田	4	下園 由奈	南原	4	中村 雅優	馬場	4
	灰崎 昇吾	苅田	5	中野 瑠美	馬場	5	橋本 優香	与原	5
	萬納寺 愛	馬場	6	神崇 仁	与原	6	松尾 麻美	片島	6
	藤岡 良輔	苅中	1	後藤 春菜	苅中	1	井上 陽代	苅中	1
	金賞			銀賞			銅賞		
作文	井堀 真美	馬場	5	佐藤 りな	苅田	2	渡辺 功治	片島	5
絵	諸富 真代	新中	2	中寄 裕太	馬場	2	安藤 咲希	白川	4
標語	溝口 勇也	片島	5	林 裕貴子	苅田	6	竹井 友由恵	南原	6
	梅林 良行	苅工	2	上田 正順	苅工	2	川崎 愛	苅中	1
書道	増田 有莉	与原	1	しちだ りさ	南原	1	高橋 恵利奈	白川	1
	鐘ヶ江 渉	馬場	2	森 由希奈	白川	2	にしもと まさや	片島	2
	麦田 和寿	片島	3	淺倉 絵美	与原	3	井上 優駿	白川	3
	安藤 美希	白川	4	田原 和可子	与原	4	吉梅 龍	片島	4
	小田 葵	南原	5	村上 直也	片島	5	尾形 美綾	白川	5
	小林 裕貴子	苅田	6	金丸 奈央	馬場	6	徳永 取宜	白川	6
	松本 悠	苅中	3	岡部 悠貴	苅中	1	高取 宜弘	苅中	1
	佳作								
作文	原田 倫子	馬場	5	書道					
	藤本 優恵	苅田	6	よしだ まい	馬場	1	大田 遼	苅田	5
絵	福山 ちさと	南原	3	今村 弘輝	苅田	2	徳富 理恵	馬場	5
	渡辺 沙由里	白川	4	中山 新	苅田	2	木村 光友	南原	5
標語	安藤 美希	白川	4	上原 菜緒子	与原	2	矢ヶ部 紀里	与原	5
	木原 早記	南原	5	新 早織	苅田	3	田中 理代	苅田	6
	大下 祥代	馬場	6	有久 昌志	苅田	4	下松 祥奈	馬場	6
	太田 礼	南原	6	今村 由里香	苅田	4	永田 奈望	馬場	6
	青砥 麻希	与原	6	上畠 彰大	南原	4	杉原 望恵	与原	6
	国松 さゆり	与原	6	櫛野 美有紀	与原	4			2
	田中 菜津子	与原	6						

## 作品募集状況

○作文 小8 中1 計 9点  
○絵 小26 中3 計 29点  
○標語 小118 中232 高13点  
計 363点

○書道 小368 中7 計 375点

※今回は、苅田工業高校の学生からも応募がありました。

## 県入選

標語	作文	奨励賞
与小6	苅中3 松本悠	佐藤里奈
	安田香菜美	中山あつみ





ふ れ あ い

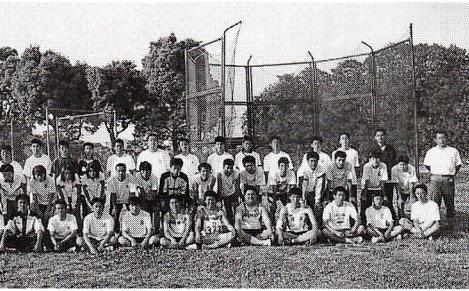
## インタビュー

14

### 部活動紹介 その1



(陸上部員・3年生含む)



野連主催大会に好成績を収め  
るべく努力しています。

#### ○陸上部

部長・原田浩次  
(フィールド) (長距離) 全  
国総体(インターハイ) 四百m  
ハーフ出場。

全九州新人女子やり投げで  
堂々2位。同長距離走で決勝  
戦に出場。  
今は駄伝やロード出場に向  
けて頑張っています。

#### ○卓球部

部長・高尾将行  
民間の卓球クラブと一緒に練  
習し、個人・団体共に県大会  
出場をかけて頑張っています。

#### ○柔道部

部長・松本透  
行橋京都地区武道大会団体  
高校の部で2年連続優勝する  
など力をつけています。

#### ○剣道部

部長・末松努他10名  
毎日2時間は練習し、新人  
戦他に向けて頑張っています。

#### ○サッカーチーム

部長・藤波聰他20名  
連日2時間は熱中し、県大  
会出場を目指しています。

※いざれも10月の取材です  
ので、3年生は除いています。

#### ○バレー部

部長・里田侑介  
全国高校選抜優勝大会の県  
大会に出場。

北九州市民体育祭少年少女  
大会でベスト8入りなどで頑  
張っています。

#### ○バドミントン部

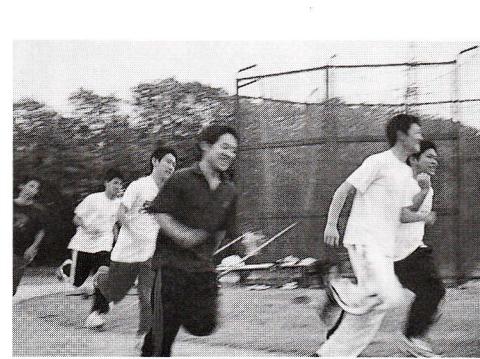
部長・田村純平他22名  
人数が多いので、毎日町の  
総合体育館で練習し、団体戦  
3回戦を目指しています。

#### ○登山部

部長・村本悠輔  
年3回開催の高体連登山大  
会出場を目指し、知識・技術・  
体力づくりに励んでいます。

#### ○空手道部

部長・原田和幸他8名  
本年、同好会より昇格。  
人戦男子団体組手で3位とな  
り、県大会に出場。県では一  
本差で九州大会出場を逃すま  
でに急上昇中です。



(バレー部員)



#### ○水泳同好会

部長・原知也

高校総体北部支部予選出場  
二百m・四百mメドレーで県  
大会へ常時出場しています。

#### ※加藤龍一先生談

私は幼少の頃より町内の剣  
道場で学び、今でも時々出か  
けています。武道を通して体  
育科の教師になりました。  
効工の体育系部会生はどの  
部員も練習熱心で、よく頑  
張っていると思います。

#### ○野球部

部長・百坂秀友  
人間育成をモットーに、高

校

（次回は文科系部を紹介します）

# すこやか

**Q**

**&**

**A**

## 児童虐待

## 引きこもりがち

## 「よい話かんII」

6

**Q**

近年、京都や新潟、そして、西鉄バス事件など不幸で特異的な犯罪も起きています。

そこで、最近の子どもをめぐる問題とその背景について知させてください。

**A**

少子化傾向が進み、児童虐待などの問題が急増しています。また、引きこもりや自己中心的な若者が増えています。

〔むかつく・切れる  
器物破損（ガラス割り等）  
親や友へ逆暴力  
うざったい（近づくな）  
引きこもる（不登校等）  
つまり、大人の欲求不満⇨子どもの欲求不満⇨爆発したら、どこへ行くのでしょうか。〕

## 原因

母子カプセル・密室育児（母親一人の子育てで孤立状態）

○分かっているがストレス等でつい暴力

○他人は口をはさまないで

○無視・放置（幼児にして長時間外出……パチンコ等）

○親のペースに子を引き込む（深夜T・Vやカラオケ等）

○放任する。：子は自己責任を自信消失で持てない

## 虐待発生理由



おばあさん

「おはようございます」

地域の子① ジロリ

おばあさん

「おはようございます」

地域の子② 下向いて無視

おばあさん

「おはよー」元気でね」

地域の子③～⑥

自分たちのおしゃべりで無視

おばあさん

「元気で行つてらっしゃい」

地域の子⑦・⑧

おはなさん

おばあさん

おはよー

おばあさん

おはよー

おばあさん

「氣持ちいい朝ですね」

地域の子⑪・⑫

おはよー

おはよー

おはよー

おはよー

おばあさん

「えらかったねえ。良い子、良い子、うれしいねえ」

おばあさん

おはよー

## 大 人 ど が も 変 も 変 わ れ わ ば ば る

○不登校：全国12万7千人（H.10）

○児童虐待：全国6,932件（H.10）

（H.2は1,150件）

（H.12は1万件を越えたと）

（10人に1人の親認める）

○自分の親又は

配偶者の親に相談 7～8%

（以上、厚生省10年度統計）

## 大 人 ど が も 変 も 変 わ れ わ ば ば る

○不登校：全国12万7千人（H.10）

○児童虐待：全国6,932件（H.10）

（H.2は1,150件）

（H.12は1万件を越えたと）

（10人に1人の親認める）

○自分の親又は

配偶者の親に相談 7～8%

（以上、厚生省10年度統計）

○身体的・殴る・蹴る・溺れさせた・火を押しつける…。

○性的・性的行為の強要・見せつかる…。

○葛藤回避群－他人にとやかく言われたくない。自己決定の自己責任への怖わざ…。

○学業脱落群－勉強に興味・関心が湧かない…。

○無気力群－過去に優等生・周囲の期待が強かつた…。

○対人恐怖群－集団生活ができる・下手、内気…。

○地域の子① ジロリ

おばあさん

「おはよー」元気でね」

地域の子② 下向いて無視

おばあさん

「今日は一日元気でね」

おばあさん

「おはよー」

おはよー

おはよー